

被爆70年を核兵器廃絶の転換点に

被爆地長崎から
戦争法案ノーの声を

核兵器のない
平和で公正な世界を



原水爆禁止2015年世界大会・長崎の日程

- 長崎のつどい 8月7日(金) 15時半～18時
(長崎市民会館・体育館) 第1部・全体会、第2部・文化の夕べ
- テーマ別集会 8月8日(土) 9時半～15時(長崎市内)
- 被爆70年ナガサキデー集会(閉会総会)
8月9日(日) 10時半～13時(長崎市民会館・体育館)

2015 World Conference against A&H Bombs

＊原水爆禁止2015年世界大会

みなさん、世界大会に参加しましょう

広島と長崎に原子爆弾が落とされてからまもなく70年目の夏を迎えます。私たちは8月2日から9日まで、被爆地広島、長崎で「核兵器のない平和で公正な世界のためにー被爆70年を核兵器廃絶の転機に」をテーマに、原水爆禁止世界大会を開催します。

この70年間、核兵器の使用を許さず、憲法9条を守ってこれたのは、「人類と核兵器は絶対に共存できない」との被爆者の声と行動があったからです。大会は、広島・長崎の原爆被害を知り、被爆者のたたかいを学び、三度ヒロシマ、ナガサキを繰り返させない人類的決意を世界に発信します。

核兵器廃絶を願う人なら、どなたでも参加できます。核兵器廃絶、戦争法案反対、原発ゼロ、憲法とくらしを守る、反核平和の願いを世界大会に持ち寄りましょう。

主なプログラム、出演者は裏面をご覧ください。

●8/2～4 国際会議[広島] ●8/4～6 世界大会[広島] ●8/7～9 世界大会[長崎]

原水爆禁止世界大会実行委員会 〒113-8464 東京都文京区湯島2-4-4 平和と労働センター6階 Tel.03-5842-6035 <http://www.antiatom.org/>

被爆70年にふさわしい 魅力あふれる大会プログラム

9日

スペシャル企画

被爆者の願いを人類の財産に

8月9日の被爆70年ナガサキデー集会では、被爆者のみなさんを主役とした「スペシャル企画」をおこないます。いまから70年前の原子爆弾による筆舌に尽くせぬ被害を受けながらも生きながらえてきた被爆者の方々の軌跡、たたかいの生きざまを参加者が学び、世界に発信します。参加されたすべての被爆者のみなさんをご紹介します企画です。映像で山口仙二さん、渡辺千恵子さんらが登場します。長崎在住の被爆者の方が参加され証言します。長崎に住む高校生が「若い世代の決意」をスピーチします。NPT・ニューヨーク行動にも参加した歌手のきたがわてつさんが出演されます。



故・山口仙二



きたがわてつ
(歌手)



故・渡辺千恵子

NPT 再検討会議から次のステップへ

政府代表の話を直接聞き、話し合えます

7日

8月7日長崎のつどいでは、第1部・全体会で、非同盟運動の軍縮担当国として核兵器廃絶の先頭に立ち続けるインドネシアからデスラ・プルチャヤ大使が参加（予定）します。また、オーストリアのアレクサンダー・クメント大使がビデオで登場します。草の根運動が国際政治に影響を与えられるチャンスです。

9日

8月9日被爆70年ナガサキデー集会には、キューバ政府代表が参加します。



デスラ・プルチャヤ
国連大使(インドネシア)



アレクサンダー・クメント
オーストリア大使

20数カ国、130人の海外代表

被爆70年を転換点とするために熱く討論

被爆70年の大会ということで海外からたくさんの代表が参加します。大会では、いかに被爆70年を核兵器廃絶の転換点にするのか、共同の行動について議論し、決意を示します。国際会議や開会・閉会などの全体会、フォーラム：政府とNGOの対話、分科会などを通じて、みんなで議論、交流しましょう。



戦争法案ノーに立ち上がる青年も

憲法を破壊し、戦争する国へと変えようとする安倍政権の暴走に「無関心ではいられない」と、毎週金曜日に国会前で戦争法案反対行動にとりくむ「自由と民主主義のための学生緊急行動」(SEALDs)をはじめ、全国各地で青年学生が立ちあがっています。多くの若者たちが世界大会に参加し、自らの未来を語ります。

7日

長崎のつどい

第1部・全体会では、6日の被爆70年ヒロシマデー集会にも参加する、ノーベル平和賞受賞者に推薦された長崎被爆者で日本被団協代表委員の谷口稜嘩(たにくち・すみてる)さんが訴えます。

第2部・文化の夕べでは、「平和の旅へ」合唱団による長崎の被爆者・渡辺千恵子さんの半生を綴った組曲の演奏、長崎県内の被爆者でつくる合唱団、被爆者歌う会「ひまわり」の演奏、「被爆マリアに捧げる賛歌」などを演奏する、駐日ベネズエラ大使夫人でソプラノ歌手の石川コロンえりかさんが出演されます。



谷口稜嘩



石川コロンえりか



「平和の旅へ」合唱団

8日

テーマ別集会5

「核兵器と原発」

3.11後は、度々福島に足を運び、福島の再生に力を注がれ、テレビでもお馴染みの安齋育郎さんが「脱原発の現状と課題」(仮称)をテーマに特別講演をされます。



安齋育郎